

## 管理事務所からのお知らせ

今年の夏は例年より8日遅く7月29日に梅雨明けになりましたが、梅雨の間も毎日雨の降らない日がない位、太陽が顔を出すことが有りませんでした。日照不足により野菜の高騰もありましたが、梅雨明け後は毎日猛暑日となり暑い夏になりました。8月26日から前線と湿った空気の影響で、九州北部地方を中心に総降雨量が600ミリを超えた所があるなど記録的大雨となり、特に福岡県、佐賀県、長崎県では床上浸水等被害が有りました。その後、9月9日に台風15号が強い勢力で千葉市付近に上陸し、茨城県沖を抜け、台風の通過に伴い千葉市では最大瞬間風速57.5メートルを観測するなど、多くの地点で史上1位の最大風速を観測する記録的な暴風となりました。多くの所で電気が停電になり、水道も断水になる等現在もライフラインに大きな影響が出ております。(9月17日現在)被害にあわれた皆様に心よりお見舞い申上げ、一日も早く復旧されますよう願っております。

幸いここ白笹では台風による被害はありませんでした。しかし9月に入ってから日中の気温は比較的高く、残暑が続きましたが、朝晩はさすがに涼しくなってきました。これから先、台風が発生すると上陸等により被害が心配されますが、秋には綺麗な紅葉が見られることを願っております。

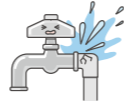
冬季期間中は日没後、路面が凍結しやすく大変危険です。



日没前に入社出来るよう、時間に余裕を持ってお越しください。日曜日から木曜日までは夜間(17:30~翌8:30)は管理事務所のスタッフが不在になります。この間はトラブルやアクシデントが発生しても対応できませんので、特にご注意くださいようお願いいたします。(ただし祝・祭日の前日には宿直があります。)

### ○水抜きはお早めに

11月に入ると突然の寒気の影響で、水道や温泉の配管、器具等が凍結する恐れがあります。水抜きは早めに行うようにしましょう。水抜きは正しい手順でおこなわないと、水が配管や器具に残って凍結し、破損の原因になりますのでご注意ください。管理事務所では今年も11月5日より各戸の水抜点検を実施する予定です。



### ○車の冬の装備

白笹では早い年ですと11月上旬に雪が降ることがあります。これからの季節、お車でお越しになる際には、万全の冬支度でお出かけください。スタッドレスタイヤを履いていても、タイヤチェーン、スコップ、手袋、長靴、懐中電灯などは必携です。またタイヤチェーンは破損した場合に備えて、スペアを積んでおくことと確実にしましょう。



## 白笹何でもQ&A



**Q** 別荘の軒天に、キツツキによる穴を開けられてしまい、塞いでもまた他の所に穴を開けられて困っています。何か良い手立てはありませんか？

**A** 軒天全体に鉄板を張る方法が良いと思います。どうしてもキツツキは穴を開ける習性がありますので、部分的に補修してもまた他の所に開けてしまいます。対策としては屋根に使用している鉄板を、軒天に張ることで穴を開けることは無くなります。ただ工事をする際に架設足場が必要な場合がありますので、管理事務所にお気軽にご相談ください。

### 編集室より

8月も終わりのある晩、日課にしている晩酌前の軽いジョギングで、電灯がない暗がりには差しかかったときのこと。地面を覆う腐葉土のなかに小さく仄かな光を発見。立ち止まってあたりを見まわすと、同じような弱い光が地面のここかしこで光っては消えを繰り返しています。夏の終わりだということにホタル？光の主の正体を突きとめるべく、光のひとつを、まわりの土ともどもそっと握って持ち帰ってみることに。玄関の電灯の下で握っていた手を開き、土を取り除いていくと…現れたのは下の写真の虫(体長15mmほど)。幻想的な美しい光に似つかわしくないその姿にぎょっとして、思わず手を払ってしまいました。まさに幻滅の瞬間でした。

ネットで調べると、陸生ホタルの幼虫と判明。ホタルにはゲンジやハイケのように幼虫期を水中で過ごす「水生」のほか、一生陸で過ごす「陸生」のものもいるようで、陸生が圧倒的多数とのこと。8月末にまだ幼虫というのも珍しくはないようです。

しかし、ホタルの幼虫にしてみれば迷惑な話。光を放っているといきなり体を持ち上げられて電灯にさらされ、最後は姿勢好にギョっとしたと言ってふり落とされる始末。私とその林のなかに住むようになったのはホタルたちのずっとあと。生物学的にもヒトである私はずっとずっと後輩。そんな分際で、ギョっとして幻滅したとは失礼千万に過ぎます。「ホタル先輩、先ほどの無礼をお許しください。穏やかな生活を乱すようなことはもうしませんので、これからどうか私を近所に住まわせてください」そうたっぴりと反省したのでした。



### 編集発行

黒磯観光開発株式会社  
本社・現地管理事務所

〒325-0111 栃木県那須塩原市  
板室字白湯山1173-31  
☎ 0287(69)0331(代)

2019.9.1.1200

# 白笹だより

No.154

2019.10

## コキアをずっと眺めていたい



皆さん、この真っ赤な植物を知っていますか。そうです。シーズン(9月中旬から10月中旬まで)にTVで何度も放映される秋の絶景、茨城県国営ひたち海浜公園のみはらしの丘の「コキア」です。紅葉したコキアがあたり一面を埋め尽くし、燃え上がるような絶景は幻想的です！コキアはもちろん、丘のふもとでは、赤・白・ピンクのコスモスと、白くて可憐なソバの花が見頃を迎える色彩豊かな風景も併せてお楽しみいただけます。駐車場が複数ありますが、コキアの丘に一番近いところは海浜口駐車場です。コキアの紅葉は、日の光で一層美しさを増しますが、さらに美しいのが夕日に照らされたとき。もともと赤いコキアがオレンジ色に、緑コキアは紅葉して赤コキアになり、最後は黄金コキアへと大パノラマのグラデーション。3万本以上のコキアが皆様に感動をお届けするのは間違いのないでしょう。天気予報とにらめっこしながら、できれば快晴のもとでこの景色を満喫したいですね。

★写真提供 昨年10月撮影 高根沢氏

# 白笹掲示板

黒磯観光開発(株)の代表取締役が変更になりました。

平成31年3月28日付けで下記のように変更になりましたので、お知らせいたします。

代表取締役 **新任** 市倉 伯緒  
**退任** 脇坂 健

## ○サルに注意

これまで時々、別荘地内で野生のサルの群れが見かけられましたが、特にこれからのシーズンは、エサを求めて頻繁に出没する恐れがあります。危険ですので絶対に近づかない、エサを与えない、別荘の窓やドアを開け放しにしないなど十分注意してください。

## ○支障樹木の除去について

別荘地内の道路に張り出している枝は、車両の通行や除雪作業の妨げとなるため、除去作業を実施してまいりたいと思いますので、オーナーの皆様のご理解をよろしくお願い申し上げます。

# エンジョイしています。別荘ライフ

秋の紅葉シーズンになりました。私は3年前の秋晴れの10月初旬の一日、沼原に車を停めて白笹山、南月山に登りました。その日の午後の帰宅途中、何げなく管理事務所を訪れたのが、白笹別荘地との出会いでした。

その時、高根沢所長さんから幾つかの売り出し中の別荘を紹介いただきました。自然の豊かさと静かな別荘群のたたずまいに魅了され、10月下旬に早々とその中の一つを購入しました。私はその時63歳。子どもは独立し、妻はまだ仕事を続けていたため忙しく、私一人だけがのんびりと退職後の生活を楽しんでいました。

日本の山々に登るだけではなく、海外にも出かけてトレッキングをしたりしていました(私は大学山岳部の出身です)。別荘選びでは、ここなら妻の実家である宇都宮にも近く(老後は妻を大切にしないと…)、夫婦のあこがれである自然豊かな生活が出来ると思ったからでもあります。



今回は、埼玉県北葛飾郡松伏町在住の久保様に登場していただきました。



以来、金曜日の夜に埼玉の自宅を出発し、週末を別荘で過ごして、日曜日の午後に帰宅することを繰り返しておりました。妻が忙しく私一人で入荘した時は近くの山々に登っておりました。白笹山を中心に、南月山、黒尾谷岳、茶臼岳、朝日岳、三本槍岳、流石山、大倉山、三倉山、百村山、黒滝山に登りました。全て単独行で厳冬期を除いての登山です。

今は、今年の3月に妻が定年退職をしましたので、もっぱら二人で愛犬のミニチュアダックスフンドの「リン」とともに、別荘地内を散歩しています(男鹿山塊に登りたいのですが、単独登山は危ないと妻に言われ自重しています)。別荘暮らしをして常々感じることは、白笹は自然がいっぱいで水や空気がおいしいことです。白笹の水で作った料理やお茶は、一味違うと妻は言います。私も特に好きなコーヒーは、絶品だと感じています。息子夫婦もここを気に入っており、これからも家族で長く別荘生活をエンジョイしたいと思っています。

このように別荘生活を謳歌できるのも、管理事務所の方々のおかげだと感謝しております。これからの季節では、近くにある姥ヶ平は、噴煙の立ち昇る茶臼岳を背にしての紅葉が見事で、別天地の気分に入ることが出来ます。ぜひ、出かけてみてはいかがでしょうか。

## 那須で見られる山野草⑤4 ムラサキシキブ(クマツヅラ科)

オシャレで品の良い姿を見せてくれる紫式部(ムラサキシキブ)は、土が年中湿っている状態が大好き。水切れを起こすと葉っぱがチリチリになって、やがて枯れてしまいます。庭植えにしたいと考えている方も日当りは十分考えてあげてください。西日が当たるとムラサキシキブはツライのです(夏が特に注意)。株元に日光が当たらないように腐葉土やワラでマルチングをしてあげる心遣いも欲しいですね。一方鉢植えも根を張るスピードが速いために水切れをおこしやすいので目が離せません。あまり肥料を欲しがらないのも特徴の一つです。肥料が多いと花をつけず、実もつきませんので肥料は控えめがコツ。ムラサキシキブの花言葉は「愛され上手」。意味深長ですね。かわいがりすぎても、ほっといても駄々をこねるんです。まるで高貴な女王様みたいです。



ムラサキシキブ

とっておきのお店  
お教えします

## さかなバル RENGE

那須塩原市下厚崎266-12 ☎0287-73-8841 不定休  
 ランチ 11時30分~15時(ラストオーダー14時)  
 ディナー 17時30分~24時(ラストオーダー23時30分)



今回、ご紹介するとっておきのお店は、2017年にオープンした美味しい魚のダイニングバー「さかなバル RENGE」です。「海なし県でも美味しいお魚を食べてもらいたい!!」と北陸を始め気仙沼や九州からその時期に美味しい魚介類を買い付け。春の桜鯛、ホタルイカ、サワラ、夏のマコガレイ、岩ガキ、ホヤ、秋はサンマ、冬は寒ブリ、マガキ、ホタテなど定番の物からちょっと変わった物までジャンルにとらわれずいつでも新鮮な魚介類が味わえます。ランチタイムには、メイン+前菜プレート+デザート+ドリンクバーまで付いて1280円から頂けるのです。メインは本日のパスタ、カレー、ピッツァ、パエリア、リゾットなど約7種類からセレクト。驚くのは、ワンプレートランチ?と思う程色々なった前菜プレート!お魚やエビの出し汁の味がたまらないスープ。手作りのフォカッチャまで!私のイチオシメインは「ワタリガニのトマトクリームパスタ」丸ごと一尾のったパスタはインパクト大! (笑) カニ味噌の風味が濃厚でウマーイ!そして元パティシエさんが作るデザートも絶品なんです。今、話題のバスクチーズケーキもありますよ。毎週、金・土・日はオイスターバーも開催しており全国各地から厳選した美味しいカキをリーズナブルに食べ比べ出来るなんて嬉しいですね。北陸の美味しい日本酒、そして手に入りづらい「こだわりのワイン」も揃ってます。お魚だけでなく、こだわりのお肉や地元のお野菜を使ったお料理などメニューも豊富。時にはダイニング、時にはバーとして、ご家族とのお食事、お友達とのパーティー、恋人とのデート、お1人でふらっと一杯...様々なシチュエーションで素敵な時間を過ごせる「さかなバル RENGE」是非、行って下さい。

